

熊谷市国土強靱化地域計画（案）に対する意見及び市の考え方

1 意見募集期間

令和2年2月22日（土曜日）から 同年3月21日（土曜日）まで

2 意見の提出者数及び意見の件数

提出者数 1 事業所

意見の件数 2 件

3 意見の概要及び市の考え方

該当箇所	意見の概要	市の考え方
第5章5-3 (4)行動目標④ 必要不可欠な行政機能の確保 ウ強靱化に向けた主な行動 P22	本計画案の同項目「強靱化に向けた主な取組」内容について賛同いたします。その上で、行政機能確保、および災害時の応急対策や復旧支援拠点整備の一項目として、以下の取組みメニューを追記いただくようご提案いたします。 『○老朽化した学校給食センターは、災害に強い都市ガス中圧供給による、災害対応機能を備えた給食施設に更新し、発災直後からの炊出し・各避難施設への配食、およびガス発電・廃熱を活用した災害支援活動の拠点として利用できるよう計画する。』	老朽化した学校給食センターを災害対応機能を備えた給食施設へ更新することにつきましては、「第6章」において盛り込んでおりますことから、原案のとおりとさせていただきます。また、当該施設の仕様や災害時における機能等につきましては、更新段階で検討してまいります。
第6章6-3 (5)エネルギー 「再生可能エネルギー等の代替エネルギーの確保」 P32	熊谷市の強靱化における、エネルギーの多重化への対応として、本項目に掲げられている、環境に配慮した施策の方向性および、具体的取組み内容について賛同いたします。あわせて、下記のように追加修正いただくようご提案いたします。 『エネルギーの安全・安心を確保するため、エネルギーの多重化を図り、さらに地域のエネルギーは地域で賄えるよう、住宅用の太陽光発電	(5) エネルギーの項目においてエネルギーの多重化への対応として、「太陽光発電設備の導入促進」や「電気と熱を同時につくる高効率なコージェネレーションシステムの普及啓発」などを記載しております。別々の項目での記載となりますが、ご指摘の提案内容を包含するものでありますことから、原案のとおりとさせていただきます。

	設備や蓄電池、エネファーム（停電時発電継続機能付）等の導入を促進する。』	
--	--------------------------------------	--